

News Release

2007年12月13日

社団法人 日本電機工業会(JEMA)

2010年までの白物家電の世界需要予測 BRICsをはじめとする新興市場の伸びに支えられ堅調に推移

社団法人 日本電機工業会(JEMA、会長:庄山悦彦) 家電世界需要予測専門委員会では、下記のとおり白物家電7品目の2010年までの世界需要予測を作成し、発表しました。詳しい内容は、別添の「概要版」をご覧ください。なお、当委員会が世界需要予測を発表するのは今回が4回目です。

記

1. 対象品目 ルームエアコン、電気冷蔵庫、電気洗濯機、電気掃除機、電子レンジ、電気炊飯器、電気かみそり

2. 対象国・地域 日本を含む世界主要 62 개국・地域

3. 対象期間 2001年～2006年:実績 2007年～2010年:予測 (1～12月ベース)

4. 調査方法

(1)2001年～2006年の需要は、各国の公式統計(販売統計、生産・輸出・輸入統計)や、当委員会委員各社の海外拠点を通じて入手した情報、調査会社の情報を収集・分析し、当委員会にてまとめた。

(2)2007年～2010年の需要は、委員各社の海外拠点を通じて入手した情報や、調査会社の情報、各国の経済状況等をもとに予測した。

(3)一部の国は、当該国工業会の出荷・販売統計(実績・予測値)を採用した。

5. 調査結果の概要

(1)対象7品目の世界需要(62개국・地域計)は、2010年まで堅調に増加すると予測した。(以下の表ならびに別添の概要版図表1、2参照)

◇白物家電7品目の世界需要推移(2001年、2006年、2010年)

単位:千台・%

| | 2001年 実績 | 2006年 実績 | 2010年 予測 | 2006～10年 平均伸長率 |
|---------|-------------|-------------|-------------|-------------------|
| ルームエアコン | 34,881 | 54,806 | 62,374 | 3.3 |
| 電気冷蔵庫 | 62,869 | 79,287 | 90,117 | 3.3 |
| 電気洗濯機 | 55,218 | 72,095 | 82,231 | 3.7 |
| 電気掃除機 | 61,672 | 75,890 | 80,809 | 1.6 |
| 電子レンジ | 40,770 | 51,968 | 57,830 | 2.7 |
| 電気炊飯器 | 33,116 | 43,116 | 47,964 | 2.7 |
| 電気かみそり | 40,378 | 45,047 | 49,276 | 2.3 |

- (2)その要因としては、中国をはじめとするアジア、ロシアを中心とする東欧や、中東、中南米等において、経済成長に伴い、白物家電の普及が進み、需要が拡大していることが挙げられる。
- (3)新興市場の代表であるBRICsの2006年～2010年までの需要台数の平均伸長率の予測を見てみると、全品目とも、BRICsの伸長率が、日本・北米・西欧計とその他(=日本北米西欧計)の伸長率を上回っている。(概要版図表3)
- (4)国・地域別需要台数規模のランキングを見ると、2006年時点で、中国がルームエアコン、冷蔵庫、洗濯機、炊飯器の4品目において、アメリカは掃除機、電子レンジ、電気かみそりの3品目において首位となっており、2010年までこの順位は変わらないものと予測した。(以下の表ならびに概要版図表5参照)

◇7品目の需要台数ランキング 1位の国

| | 2006年実績(構成比) | | 2010年予測(構成比) | |
|---------|--------------|---------|--------------|---------|
| ルームエアコン | 中国 | (33.8%) | 中国 | (36.9%) |
| 電気冷蔵庫 | 中国 | (15.4%) | 中国 | (16.3%) |
| 電気洗濯機 | 中国 | (23.6%) | 中国 | (24.9%) |
| 電気掃除機 | アメリカ | (34.7%) | アメリカ | (33.6%) |
| 電子レンジ | アメリカ | (26.3%) | アメリカ | (35.0%) |
| 電気炊飯器 | 中国 | (51.0%) | 中国 | (53.2%) |
| 電気かみそり | アメリカ | (19.3%) | アメリカ | (18.3%) |

- (5)BRICsの中では、中国の構成比が一番高いものの、都市部での普及が一巡し、成長率がやや落ち着いてきているのに対して、インドは、現在都市部を中心に普及過程にあり、中国よりも高い伸びを示している。
- (6)BRICsに続く新興市場として、ベトナム、インドネシア、トルコ、ルーマニア、ブルガリア、アルゼンチンといった国々の需要が拡大するものと予測した。

□家電世界需要予測専門委員会に参加している企業は以下の通り

三洋電機(株)、シャープ(株)、東芝コンシューママーケティング(株)、(株)日立製作所、松下電器産業(株)、松下電工(株)、三菱電機(株)(五十音順)

なお、本報告書は一般に販売しております。お求めの場合は当会ホームページの「JEMA オンラインストア」をご利用下さい。報告書名は、『白物家電7品目の世界需要予測(生産・輸出・輸入実績データを含む) 2001年-2010年』、販売価格は10,000円(税込み)です。

URL <http://www.jema-net.or.jp>

以 上

| | | | |
|--------------------------|---|-----|--------------|
| 本リリースに関するお問合せ先 | | | |
| 社団法人 日本電機工業会 | | | |
| 〒102-0082 東京都千代田区一番町17-4 | | | |
| 担当 | 家電部調査企画課 萩原 | | |
| TEL | 03-3556-5887 | FAX | 03-3556-5891 |
| URL | http://www.jema-net.or.jp | | |